

令和7年度第1回 豊中市産業振興審議会

議事次第

開催日時：令和7年7月14日（月）10時～11時30分

開催場所：豊中市役所第二庁舎4階第二会議室

開催方式：通信用アプリZoomを使用したオンライン開催方式

〔 次 第 〕

1. 新・産業振興ビジョンの中間見直しについて
2. 中小企業振興部会の報告について
3. その他

(資料)

【資料1】新・産業振興ビジョン見直しの目的

【資料2】新・産業振興ビジョン目標指標 進捗状況

【資料3】豊中市産業に関する事業者アンケート調査票

【資料4】豊中市産業振興審議会 中小企業振興部会報告

（別紙1）令和7年度 チャレンジ事業補助金 申込概要

（別紙2）令和7年度 子育て支援サービス事業補助金 申込概要

（別紙3）令和7年度 スタートアップ支援補助金 申込概要

（別紙4）令和7年度 評価基準

新・豊中市産業振興ビジョン見直しについて

【目的】

「新・豊中市産業振興ビジョン」は、令和4年度(2022年度)から令和9年度(2027年度)までの6年間を計画期間とするものであり、ビジョンのめざす姿とその実現のための基本方針を掲げています。

しかし、策定以降の社会経済環境の変化や国の動向等により、めざす姿や基本方針についての修正が必要となる状況を考慮し、概ね2年から3年をめどに計画内容を見直すと本ビジョンで定めています。

ついでには、本ビジョン策定後、3年が経過し、市内事業者の実態や意向等について、アンケート等により調査・分析を行うとともに、それまでのビジョンの進捗状況を踏まえて、必要に応じてめざす姿、基本方針等を見直すこととします。

【スケジュール】

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 第1回審議会 [諮問] ⇔ 事業者 アンケート ⇔ 事業者 アンケート 集計				● 第2回審議会 [ビジョン素案検討]		● 第3回審議会 [答申] ⇔ パブリックコメント		● 第4回審議会 [ビジョン報告]

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

目標指標・活動指標

< 企業立地促進事業 >

モニタリング指標	令和元年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
企業立地奨励金新規指定件数	9件	24件	累計増加 単年度平均減少	→(横ばい累計増加)
企業立地奨励金交付件数	22件	151件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)
企業立地奨励金交付金額	22,591千円	520,312千円	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

< 産業利用補助金事業 >

モニタリング指標	令和3年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
交付件数	4件	14件	累計増加 単年度平均減少	→(横ばい累計増加)
交付金額	14,000千円	39,476千円	累計増加 単年度平均減少	→(横ばい累計増加)

< 地域雇用活性化推進事業 >

モニタリング指標	最終目標(令和5年度)	令和5年度末	評価
市民の市内事業所への就業者数	令和5年度末までに延べ123人の就業	306件	達成

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

< 地域での商業活性化事業 >

モニタリング指標	令和4年度	令和6年度まで 累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
イベント等の実施数	3件(25回)	12件(78回)	達成	令和9年度末までに延べ10件の実施

※商業団体事業補助のうちイベント等の件数

< とよなか創業ナビ事業 >

モニタリング指標	令和元年度	令和6年度まで の累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
相談件数	645件	5,772件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

< とよなか起業・チャレンジセンター事業 >

モニタリング指標	令和元年度	令和6年度まで の累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
相談件数	111件	1,156件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)
起業セミナー実施回数	2件	27件(29回)	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

< 金融支援事業 >

モニタリング指標	令和元年度	令和6年度まで の累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
相談件数	25件	31件	累計増加 単年度平均減少	→(横ばい累計増加)

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

< 中小企業チャレンジ支援事業 >

モニタリング指標	令和元年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
事業所訪問数	72件	367件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)
事業者向けセミナー実施回数	12回	49回	累計増加 単年度平均減少	→(横ばい累計増加)

< チャレンジ事業補助関係事業 >

モニタリング指標	令和2年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
申込件数(うちCBコース)	13件(5件)	78件(11件)	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)
補助金交付件数(うちCBコース)	5件(1件)	28件(4件)	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

※CBコースとは、コミュニティビジネスコースのこと

< 消費喚起事業 >

モニタリング指標	令和4年度	令和6年度	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
デジタル地域ポイント付与事業 の参加事業所数	1,555者	1,572者	↑(増加)	↑(増加)

モニタリング指標	令和4年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
デジタル地域ポイント付与事業 のポイント交付金額	11,461,295 ポイント	78,643,921 ポイント	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

< BCP策定支援事業 >

モニタリング指標	令和 3 年度	令和 6 年度	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和 9 年度)
BCP策定事業者の割合 (アンケート調査)	11.4%	15.3%	↑ (増加)	↑ (増加)

< ITコンシェルジュ派遣事業 >

モニタリング指標	令和 3 年度	令和 6 年度までの 累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和 9 年度)
派遣件数	150件	846件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

< IT機器導入補助金 >

モニタリング指標	令和 4 年度	令和 6 年度までの 累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和 9 年度)
補助金交付件数	15件	87件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

< 商品高付加価値化応援事業 >

モニタリング指標	令和 4 年度	令和 6 年度までの 累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和 9 年度)
補助金交付件数	29件	81件	累計増加 単年度平均横ばい	→(横ばい累計増加)

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

<ものづくり人材育成支援事業> →令和6年度から人材確保促進事業と統合

モニタリング指標	令和4年度	令和6年度までの累計	中間見直し 時点評価	最終目標 (令和9年度)
助成金交付件数	0件	10件	累計増加 単年度平均増加	→(横ばい累計増加)

新・産業振興ビジョンにおける目標指標の進捗状況

目標指標・成果指標

モニタリング指標	新・産業振興ビジョン 策定時点	現状	中間見直し 時点評価	最終目標
事業所数	1万3,044件 (平成28年経済センサス)	1万3,180件 (令和3年経済センサス)	→(ほぼ横ばい)	→(現状維持) (令和7年度)
事業所の売上高	2兆1,535億円 (平成28年経済センサス)	2兆2,447億6,731万円 (令和3年経済センサス)	↑(増加)	↑(増加) (令和7年度)
事業所の従業員数	12万7,946人 (平成28年経済センサス)	13万490人 (令和3年経済センサス)	→(ほぼ横ばい)	→(現状維持) (令和7年度)
事業所の付加価値額	6,080億4,000万円 (平成28年経済センサス)	(数値なし)	—	↑(増加) (令和7年度)
産業誘導区域内の工業・ 運輸系事業所延床面積	699,136㎡ (平成28年度)	746,709㎡ (令和4年度)	↑(増加)	↑(現状以上) (立地適正化計画の進捗確認時)
小売業の年間商品販売額	3,213億円 (平成28年経済センサス)	(数値なし)	—	↑(増加) (令和7年度)
飲食店の売上額	330億円 (平成28年経済センサス)	(数値なし)	—	↑(増加) (令和7年度)
法人市民税調定額 (現年課税分)	48億2,648万7,000円 (令和元年度)	44億8,653万6,415円 (令和5年度)	↓(減少)	↑(増加) (令和7年度)
固定資産税調定額 (現年課税分)	249億8,497万6,000円 (令和元年度)	261億3,097万5,000円 (令和5年度)	↑(増加)	↑(増加) (令和7年度)
部門別温室効果ガス排出量 (産業部門)	482千t-CO ₂ (平成2年度)	平成2年度比 -64% (令和4年度)	↓(減少)	平成2年度比で減少 (令和9年度)
業務部門の床面積1㎡あたりの エネルギー消費量	1.36GJ/㎡ (平成2年度)	1.19GJ/㎡ (令和4年度)	↓(減少)	平成2年度比で減少 (令和9年度)

豊中市産業に関する事業者アンケート

以下の質問は、豊中市内の事業所についてご回答ください。

事業所の概要

最初に御社について教えてください

(1) 所在地（郵便番号をお書きください）

T	
---	--

(2) 業種 (○印は主なもの1つ)

1. 建設業（設備工事業を含む）
2. 製造業
3. 情報通信業（ソフトウェアを含む）
4. 運輸（倉庫業を含む）・郵便業
5. 卸売業
6. 金融・保険業
7. 不動産業、物品賃貸業
8. 小売業
9. 宿泊・飲食サービス業（飲食店等）
10. 教育・学習支援業（学習・教室等）
11. 医療、福祉
12. 学術研究、専門・技術サービス業（土業、機械設計／非破壊検査、デザイン、広告等）
13. 生活関連サービス・娯楽業（洗濯・理容・美容・浴場、旅行等）
14. その他のサービス業（自動車整備、警備、ビルメンテナンス、職業紹介、廃棄物処理・機械等修理等）
15. その他（ ）

・具体的な事業内容をお書きください

(3) 2025年7月1日時点の事業所の従業員数（正規、非正規を含む総数）

人

(4) 代表者の年齢 (いずれか 1 つに○印)

1. 20 代以下 2. 30 代 3. 40 代 4. 50 代 5. 60 代 6. 70 代 7. 80 代以上

(5) 現在地での営業年数 (いずれか1つに○印)

1. 5 年未滿 2. 5~10 年未滿 3. 10~20 年未滿 4. 20~30 年未滿 5. 30 年以上

(6) 御社の資本金はいくらですか (いずれか1つに○印)

1. 個人事業主で資本金はない 2. 300 万円未満 3. 300 万円～500 万円未満
4. 500 万円～1,000 万円未満 5. 1,000 万円～3,000 万円未満 6. 3,000 万円～5,000 万円未満
7. 5,000 万円～1 億円未満 8. 1 億円～3 億円未満 9. 3 億円以上

社会経済環境の事業への影響について

問1 現在の社会経済環境の動向で、経営への影響が大きなものは何ですか？（当てはまるもの全てに○印）

1. 原材料価格の高騰
2. 原材料・商品の不足・入荷遅れ
3. エネルギー価格の高騰
4. 輸送コストの高騰
5. 為替
6. 人件費の高騰
7. 人手不足
8. 人口の高齢化
9. コンプライアンスへの配慮
10. デジタル化対応
11. コロナ禍を契機に市場が変化
12. その他

具体的に：

問2 1年前と現在、今後の資金繰りの状況についてお教えてください。（それぞれ1つに○印）

【2024年7月頃】 1. 安定していた 2. 安定していなかった

【現在】 1. 安定している 2. 安定していない

【2026年1月頃】 1. 安定していると思われる 2. 安定していないと思われる 3. 分からない

問3 今後半年間の売上の見通しはいかがでしょうか？（いずれか1つに○印）

1. 増加する見込み
2. 今と変わらない見込み
3. 減少する見込み
4. 分からない
5. その他（ ）

問4 2024年4月～2025年3月の売上は、2023年4月～2024年3月の売上に比べておよそ何%でしたか？（いずれか1つに○印）

減少▲				ほぼ横ばい	増加	
1. 80%以上	2. 79～50%	3. 49～30%	4. 29～5%	5. ±5%未満	6. 5～49%	7. 50%以上

雇用状況について

問5-1 現在の雇用人員数の状況についてお教えてください。（いずれか1つに○印）

1. 充足しており、今後も問題ない見込み
2. 今は充足しているが、今後不足する見込み
3. 今は不足しているが、今後充足する見込み
4. 既に不足しており、充足する見込みなし

次の問5-2は、問5-1の質問で「2」「3」「4」と回答された方のみ答えてください。

問5-2 人手不足の要因をお教えてください。（当てはまるもの全てに○印）

1. 新規の人材確保が困難
2. 従業員の離職
3. 定年退職者の増加
4. 業績伸長に伴う事業の拡大
5. 従業員の休暇取得や時間外労働削減の増加
6. 育児・介護休暇のための休職者や短時間勤務者の増加
7. 省力化・合理化投資ができていない
8. その他（ ）

次の問 5-3 は、問 5-1 の質問で「2」「3」「4」と回答された方のみ答えてください。

問 5-3 人手不足解消に向けた取り組みを行う意向はありますか。(いずれか 1 つに○印)

1. すでに取り組んでいる 2. 今後取り組む見込み（検討中）である
3. 取り組む予定はない 4. その他（ ）

次の問 5-4 は、問 5-3 の質問で「1」「2」と回答された方のみ答えてください。

問5-4 人手不足解消に向けて現在行っている取り組み、今後検討している取り組みはどのようなもので
すか。(当てはまるもの全てに○印)

1. 正規社員の雇用（新卒採用）
2. 正規社員の雇用（中途採用）
3. スキマバイト等による単発・短期的な雇用
4. パート、アルバイト等による中長期的な雇用
5. 外国人労働者の活用
6. 副業・兼業人材の活用
7. 高齢人材の活用（定年延長を含む）
8. 賃金の引き上げ
9. 賃金以外の労働条件や職場環境の改善
10. ICT による業務効率化
11. 研修等による従業員の能力開発
12. その他（ ）

問 6-1 今後の賃金引き上げの意向をお教えてください。(いずれか 1 つに○印)

1. 業績が好調・改善しているため賃上げを実施予定
2. 業績の改善が見られないが賃上げを実施予定
3. 既に賃上げ実施したため当面予定はない
4. 賃上げを見送る予定（引き下げる予定の場合を含む）
5. 現時点では未定

次の問 6-2 は、問 6-1 質問で「4」と回答された方のみ答えてください。

問 6-2 賃金引き上げを見送りもしくは引き下げを予定している理由（当てはまるもの全てに○印）

1. 自社の業績低迷、手元資金の不足 2. 人件費増や原材料価格上昇等の負担増
3. 景気の先行き見通しが不透明であるため 4. 賃上げより雇用維持を優先するため
5. 賃上げより将来に備えての内部留保を優先するため
6. その他（ ）

立地環境、敷地の状況について

問 7 事業を営む上で、現在の立地環境、敷地の状況への評価をお聞かせください。(いずれか 1つ に○印)

1. 満足している (現状のままだがよい)
2. 満足していない (改善してほしい)
3. その他 ()

問 8 現在の立地環境、敷地の状況で感じている魅力 (メリット)についてお聞かせください。

(当てはまるもの全てに○印)

1. 事業所最寄りの駅前や駅周辺の商業地に魅力・にぎわいがある
2. 公共交通の利便性が高い
3. 緑・公園などが多く、まちの環境が良い
4. 道路・歩道の整備が十分されている
5. 職場の近くに住むことができる
6. 事業の対象となる顧客が多い
7. 防犯等、安全なまちである
8. 人材が集まりやすい
9. 近所に昼食を取ったり弁当を買う場所がある
10. 関連事業所や異業種との連携・交流が図りやすい
11. 景観、まちなみが良い
12. 住宅が周辺に少なく、操業への配慮が不要である
13. 地震、大雨、火災などの災害に対する不安が少ない (防災力が高い)
14. 敷地が広くまたはちょうど良い広さで十分なスペースがある
15. 特になし
16. その他 ()

問 9 現在の立地環境、敷地の状況で感じている問題点 (デメリット)についてお聞かせください。

(当てはまるもの全てに○印)

1. 事業所最寄りの駅前や駅周辺の商業地に魅力・にぎわいが無い
2. 公共交通の利便性が悪い
3. 駐車場や駐輪スペースが不足している
4. 道路・歩道の整備が不十分
5. 通勤し辛い場所にある
6. 事業の対象となる顧客が少ない
7. 防犯等、安全面に不安がある
8. 人材が集まりにくい
9. 近所に昼食や弁当を買ったりする場所が不足している
10. 関連事業所や異業種との連携・交流が図りにくい
11. 景観、まちなみが悪い
12. 住宅が周辺に多く、操業に配慮が必要である
13. 地震、大雨、火災などの災害に対する不安が多い (防災力が低い)
14. 敷地が手狭で操業上必要なスペースが不足している
15. 特になし
16. その他 ()

問 10-1 今後、事業拡大や設備投資のために、現在の事業所の隣接地や新たな場所での土地の購入を考えていますか。(いずれか 1つ に○印)

1. 既に土地を探している
2. いずれ検討したい
3. 土地の購入までは考えていない

次の問 10-2 は、問 10-1 の質問で「1」、「2」と回答された方のみ答えてください。

問 10-2 拡張の候補地として考えられる選択肢をお教えてください。(当てはまるもの全てに○印)

1. 豊中市内
2. 大阪府内
3. 府外

設備投資について

問 11-1 今後 1 年以内に設備投資を行う予定はありますか？（いずれか 1 つ に○印）

1. ある 2. 行うかどうか検討している 3. 予定はない 4. わからない

次の問 11-2 は、問 11-1 の質問で「1」、「2」と回答された方のみ答えてください。

問 11-2 設備投資の目的は何ですか？（当てはまるもの全てに○印）

1. 設備の代替 2. 既存設備の維持・補修 3. 増産 4. 省力化・人手不足への対応
5. 物流強化 6. 新事業・新製品・新サービスへの対応 7. 事務所等の増設・拡大
8. 情報化関連 9. 研究開発 10. 省エネルギー対策 11. 防災対策
12. その他（ ）

次の問 11-3 は、問 11-1 の質問で「1」、「2」と回答された方のみ答えてください。

問 11-3 予定しているまたは最近投資した設備投資の総額はいくらぐらいですか？

(いずれか 1 つに○印)

1. 50 万円未満 2. 50 万円以上 100 万円未満 3. 100 万円以上 300 万円未満
4. 300 万円以上 500 万円未満 5. 500 万円以上 1,000 万円未満
6. 1,000 万円以上 5,000 万円未満 7. 5,000 万円以上 8. 未定

次の問 11-4 は、問 11-1 の質問で「3」と回答された方のみ答えてください。

問 11-4 設備投資を実施しない理由は何ですか？（最も主要な理由 1 つに○印）

1. 最近実施したばかり 2. 現状の設備で適正 3. 先行きが不透明
4. 投資額を回収できる見込みがない 5. 借入の負担が大きい 6. 資金調達ができない
7. 自社に合う設備がない 8. 業務を止める必要がある
9. その他（ ）

問 12 設備投資にあたり、これまでに活用したことがある、または今後活用予定がある国や行政の支援施策をお教えください。

ICT の導入について

※ICT とは Information and Communication Technology の略です。情報(information)や通信(communication)に関する技術の総称で、この設問では離れた場所を情報通信技術で結んで業務を行うことを指します。

問 13 ICT 導入状況と今後の導入意向として、次の各項目について現状の導入状況と今後の導入予定をお教えてください（「現状」、「今後の予定」欄それぞれ1つずつ○印）

項目	現状	今後の予定
1) 従業員への PC や Wi-Fi 等の機器支援	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
2) 在宅勤務（テレワーク）	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
3) オンラインでの商談や会議・研修	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
4) 会計・給与・生産管理等のシステム	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
5) 情報共有システム（ファイルサーバ構築等）	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
6) EC サイト等のオンラインでの販売	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持
7) 機器等の遠隔操作によるサービス	1. 導入済 2. 必要と思うが未導入 3. 必要と思わない	1. 強化又は新規導入 2. 現状維持

問 14 ICT 導入・活用にあたり課題となっていることは何ですか？（当てはまるもの全てに○印）

1. 自宅など職場以外では仕事にならない
2. 知識・ノウハウを持つ社内人材
3. ICT 機器やソフトウェアのコスト
4. 自宅等の通信環境の問題
5. 情報漏洩・セキュリティが心配
6. 従業員の労務管理や人事評価が難しい
7. 十分な社内コミュニケーションができない
8. 社内制度、規定などが対応できていない
9. ICT 化に対する顧客・取引先の理解
10. 顧客・取引先とのトラブルや事故等への対応が不安
11. 既存手法に固執する社内体質
12. 定型的業務の生産性が低下
13. 創造的業務の生産性が低下
14. 提供する商品サービスの品質維持
15. 特になし
16. その他（ ）

経営の方針について

問 15 御社の強みをお教えてください。(当てはまるもの全てに○印)

1. 人的な技術・ノウハウ
2. ブランド力・知名度
3. 実績等による社会的信用性
4. 設備、施設的能力
5. ICT への対応力
6. 資金力
7. 立地
8. 新技術・事業等の実証実験・テストの実現性
9. 地域の同業種とのネットワーク・連携
10. グローバルな事業者等とのネットワーク・連携
11. 地域の異業種、研究機関等とのネットワーク・連携
12. 職場環境・働きやすさ
13. その他 ()

問 16 御社の弱みをお教えてください。(当てはまるもの全てに○印)

1. 人的な技術・ノウハウ
2. ブランド力・知名度
3. 実績等による社会的信用性
4. 設備、施設的能力
5. ICT への対応力
6. 資金力
7. 立地
8. 新技術・事業等の実証実験・テストの実現性
9. 地域の同業種とのネットワーク・連携
10. グローバルな事業者等とのネットワーク・連携
11. 地域の異業種、研究機関等とのネットワーク・連携
12. 職場環境・働きやすさ
13. 特になし
14. その他 ()

問 17 今後の新規または強化する取組みとしてどのようなことを考えられますか？

(当てはまるもの全てに○印をするとともに具体的にご記入ください)

1. 新規顧客の獲得
2. 新商品・サービスの開発
3. 新事業の立ち上げ
4. 新分野への進出
5. 異業種との連携
6. 調達先の分散化
7. IT、ICT の導入・拡充
8. 社内の福利厚生を充実
9. 雇用の促進
10. 社内設備（トイレや空調など）を拡充
11. 特になし
12. その他

具体的に：

問 18 御社のBCP（事業継続計画。簡易版を含む）策定状況をお教えてください。(いずれか1つに○印)

※BCP(事業継続計画)とは、自然災害、感染症、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

豊中商工会議所等と連携し策定支援を行っておりますので、策定を希望される場合は一度ご相談ください。

1. 策定している
2. 策定していないが1年以内に策定したい
3. 策定する予定はない
4. その他 ()

行政の施策について

問 19 行政にどのような支援策があると良いと思いますか？（当てはまるもの全てに○印）

1. デジタル化のための機器導入費用の補助や導入支援（専門家派遣等）
2. キャッシュレス決済を利用した消費喚起の支援
3. 資金繰り支援（補助金、助成金）
4. 設備投資への支援
5. 事業承継への支援
6. 道路・市有施設等の規制緩和
7. 無料の人材紹介
8. 就業規則の見直しなど労務管理面に関する支援
9. 経営や資金調達に関する講座や伴走支援
10. 市内雇用に関する支援（補助金・助成金）
11. 米国の関税措置等に関する支援
12. 公共交通の利便性の向上
13. 道路や歩道の整備
14. 駐車・駐輪スペースの整備
15. 環境（自然、みどり、景観）づくりの向上
16. 防災・防犯の向上
17. 特になし
18. その他（ ）

聞き取り調査へのご協力について

問 20 聞き取り調査へのご協力のお願い

調査結果を正しく理解するために、訪問または電話・メール等によりヒアリングをさせていただく場合があります。豊中市からの聞き取り調査にご協力いただけますでしょうか。

協力可能な場合は、ご担当者様のご連絡先をご記入ください

貴社名		
貴社の所在地		豊中市
ご担当者	部署	
	役職	
	氏名	
電話番号		
メールアドレス		@

ご意見等ございましたら、自由にご記入ください

ご協力ありがとうございました

※本調査票を同封の返信用封筒に入れて、7月31日（木）までにご投函ください。

※本調査票を同封の返信用封筒に入れて、7月31日（木）までにご投函ください。